

目次

1. 調査研究の概要	1
1.1 目的	1
1.2 検討範囲と検討の方法	3
2. 介護保険におけるICカード導入の意義	5
2.1 居宅サービスの給付におけるICカード導入意義	5
2.2 居宅要介護者以外の被保険者におけるICカードの導入意義.....	9
3. ICカードの位置付けに関する検討課題	11
3.1 ICカードの制度上の位置付け	11
3.2 カード表面の記載事項	13
3.3 カード発行対象者の範囲	19
3.4 カードの再利用	21
4. 保険者事務処理に関する検討課題	23
4.1 要介護認定事務.....	23
4.2 各種の給付条件等の届け出とカード内容の更新事務.....	33
4.3 償還払い.....	35
4.4 高額介護サービス費の現物給付化.....	37
4.5 電子申請.....	38
4.6 外字の取り扱い	42

5. 給付管理・診療報酬・審査支払事務処理に関する検討課題	43
5.1 サービス計画変更と実績記録の扱い	43
5.2 報酬請求の方法	47
5.3 審査支払機関における資格確認	49
5.4 利用者負担の電子決済化	51
6. ICカード導入の課題と対応策の纏め	57
6.1 ICカード導入の課題と対応策の纏め	57
6.2 課題事項の分類と反応の方向性	51
7. ICカード導入後の変更点と事務処理の流れ	61
7.1 保険者事務処理	61
7.2 給付管理・報酬請求・審査支払事務処理	67
7.3 カードの紛失、システムの故障等の対応方法	71
8. ICカード及び入出力機器の要件	72
8.1 ICカード上の記録情報	72
8.2 ICカードの入出力条件	78
8.3 ICカードの要件	79
8.4 入出力機器の要件	82

1. 調査研究の概要

1.1 目的

(1) 調査研究の経緯

本調査研究では平成9年度から11年度に財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会において行われた「介護保険における給付の支払い方法に関する調査研究」の成果を受けて、介護保険の給付に関する業務を中心に、ICカードシステムの導入に関する検討を行う。表1.1に、これまでの「介護保険における給付の支払い方法に関する調査研究」における検討経緯の概要を示す。

表 1.1 「介護保険における給付の支払い方法に関する調査研究」の経緯

年度	主な調査研究項目	結果の概要・方針等	参考
平成9年度	<ul style="list-style-type: none"> 既存の福祉分野における利用券方式の現状調査 介護保険制度におけるパウチャー方式利用の効果の検討 	高齢者福祉の給付の仕組みについての現状をとらえた上で、介護保険給付におけるパウチャー方式利用の有効性と、導入において検討すべき課題を取りまとめた。	規制緩和推進3カ年計画(平成10年3月31日閣議決定)に介護サービスへのパウチャー方式の導入推進が盛り込まれた。
平成10年度	<ul style="list-style-type: none"> 訪問介護における利用券方式の試行事業の状況 具体的な介護保険給付事務にそったパウチャー方式の有効性、実現可能性の検証 パウチャー方式実現における課題の抽出 ICカード等の情報技術の活用機会に関する検討 	紙の利用券を前提としたパウチャー方式は、介護保険における多様なサービス内容と報酬体系で適用するには、事務負担等において課題が多く、今後ICカード等の情報技術を活用した事務処理の改善方法について検討を進めることを方針としてまとめた。	パウチャー方式の具体的な運用方法については、本調査研究の検討資料が厚生省より全国課長会議資料として公表された。
平成11年度	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険におけるICカード導入の意義 システム機能範囲の検討 モデルシステムによる評価の実施方法 	ICカードを活用した介護保険の給付システムの導入による、事務負担の軽減等の期待効果を検討し、システムを導入する上で、費用対効果を見極め、システム導入におけるリスクを回避するため、モデル地域での評価が必要である旨を取りまとめた。	規制緩和推進3カ年改革再改定(平成12年3月31日閣議決定)において介護保険ICカード化について検討を行うよう提言があった。

(2) 本年度調査研究の位置付けと目的

介護保険制度の業務運用において、新たな情報技術によるシステムの導入と、業務の運用方法の変更を円滑に行うためには、事前の十分な予備検討を行うことに加えて、モデルシステムを一定の地域で実際に運用して、技術面、運用面、システムの導入効果等について十分な評価を行い、システム機能、利用技術、運用方法等に問題があれば適切な対策を講じたうえで、全国に展開していくことが必要である。

今年度の調査研究は、平成13年度以降におけるICカードシステムの事前評価のためのモデルシステム開発に向けて、ICカードシステム導入後の具体的な業務運用を想定し、システム導入と運用上の課題、実現上の技術的課題を検討することにより、モデルシステムの構築と運用準備のための前提整備を行うことを目的とする。

表 1.2 モデルシステム稼働までのスケジュール

平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度
<ul style="list-style-type: none"> ● システム概要設計 ● 技術的方式検討 ● 実現性事前評価 ● 制度面の影響範囲検討 ● 保険者業務の影響範囲検討 ● 国保連業務の影響範囲検討 	<ul style="list-style-type: none"> ● 概算費用検討 ● モデル地域選定 ● 費用負担方式の設定 ● 予算面の措置 ● システムの設計 ● 機器等の選定 	<ul style="list-style-type: none"> ● システム評価方法の設定 ● 制度面の措置 ● 事業者への説明と合意形成 ● 保険者・国保連既存システム改修 ● システムの開発 ● 機器の導入 ● モデルシステム運用評価体制の確立 ● 事業者業務担当者研修 ● 被保険者への広報 ● 保険者・国保連業務担当者研修 ● システム導入作業 	<ul style="list-style-type: none"> ● モデルシステム運用開始

1.2 検討範囲と検討の方法

(1) 検討範囲

モデルシステムを開発し、実際に運用を行うためには、導入地域の選定や制度面の措置などさまざまな準備作業が必要となる。本調査研究では、モデルシステム開発着手のための前提を整備することに目標を絞り、表 1.3に示す項目を中心に検討を行う。

表 1.3 検討作業項目

検討項目	検討内容
関係機関の業務処理内容の詳細検討	<ul style="list-style-type: none"> • 既存業務の変更点、既存システムへの影響 • 業務運用上の課題と対応策 • 関係機関で交換する情報、ICカード上の情報項目の要件 • システム故障やカード紛失時の対応方法
ICカード、入出力機器の要件の検討	<ul style="list-style-type: none"> • ICカード上の情報項目、入出力の要件、システム運用イメージを踏まえた、ICカードと入出力機器の要件の検討
システム機能範囲の検証	<ul style="list-style-type: none"> • 費用対効果、運用の実現性を踏まえたシステム機能範囲検証

(2) 検討方法

介護保険の保険者事務、給付管理、介護報酬審査支払等の実務に関する有識者、IC カード等の情報技術に関する有識者による研究会を組成し、調査研究項目について、研究会での検討を重ねた上でその成果を報告書としてとりまとめた。研究会における検討実績を表 1.4 に示す。

表 1.4 研究会の検討実績

回数	日時	検討テーマ
第 1 回	11 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> 調査研究の目的の確認、研究範囲の設定
第 2 回	11 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> 調査研究の研究範囲、検討方法、検討スケジュールの設定
第 3 回	12 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> カード不正使用防止対策 高額介護サービス費の支給への適用 カード表面の記載事項 カード発行対象者の範囲 IC カードへの情報記録の方法 償還払いへの適用
第 4 回	12 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> サービス計画変更の取扱い カード発行対象者の範囲 カードの制度上の位置付け カード表面の記載事項
第 5 回	1 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定結果の IC カードへの書き込み方法 IC カードの制度上の位置付け 外字の扱い 保険者をまたがる異動の扱い
第 6 回	1 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> 居宅サービス以外における IC カード導入の期待効果 IC カードの実績記録による請求手続きの可能性
第 7 回	2 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> IC カード情報の収録方法 被保険者証の紛失・非携帯等の場合の対応 電子申請の実現上の課題 償還払い等への適用 システム導入後の業務運用スケジュール 居宅介護支援事業者・サービス事業者の IC カードによる請求手続き 審査支払機関での資格審査方法 高額介護サービス費の支給、償還払いの支給機能について サービス計画変更時の手続きについて IC カードシステムの事例
第 8 回	2 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> 公費受給資格の取扱い IC カード、入出力機器の要件の検討
第 9 回	3 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> 今年度報告書内容についての検討
第 10 回	3 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> 今年度報告書内容についての検討 IC カード面の記載イメージについて